

## 「市内大会前半戦を終えて・・・」 次のステップへ向けてGO!!!

十三日、市内大会の前半戦が行われました。私も駆け足で、できるだけたくさんの方に応援に行こうと頑張りましたが、ついに全部を回りきることはできませんでした。ごめんなさい。それでも、どの会場でも、南部中のみんなはすごく一生懸命に頑張ってくれていて、なんだかとても嬉しくなりました。試合ですから、誰しもが勝つこと、優勝することを目指して頑張っています。でも、中学校の部活動では、もっと他に学ばなければいけないことがある。そのことだけは決して忘れてはならないと、私は機会ある毎に先生方にも話しているのです。

例えば挨拶。練習を見に行くと普段から、みんなは爽やかに挨拶をしてくれます。今回の試合会場でもそうでした。「応援に来てくれてありがとうございます！」そんな言葉に、私も何だかとても元気になりました。試合開始の時ですら、しっかりとできていないチームもありました。とても残念でなりません。他にも南部中のみんなは、いつも仲間を真剣に応援していました。自分の試合だけでなく、自分が負けてしまっても、仲間への声かけを

いつも以上に頑張っている姿は、部活動から学ぶべき最も大切な部分をしっかりと身に付けてくれていた証です。自らが学んできたものは、将来必ず役に立ちます。それらはどんな優勝よりも価値あるものだと思います。そのいくつかを紹介いたします。

バレー部の試合では、一セット目は色々なミスが重なって、なんだか自滅したような感じ。何となく暗く重たい雰囲気でした。ところが二セット目、今度は緊張から涙している仲間へみんな声を掛け合ったり、仲間の発案で円陣を組んで気持ちを一つにしたりと、チーム全体の雰囲気がとてもよくなりました。その結果、接戦を見事に制してフルセットに持ち込むことができました。どんな競技でも、中学生の試合は何が起こるか分からない。最後は気持ちが強いものが勝つのだと思います。それを示した試合でした。

男子バスケット部の試合は、やはり前半はシュートも決まらなかつたり、何となくバタバタとしてリードを許す展開でした。しかし、諦めることなく、監督の指示をもとに見事に修正し、勝利をつかみ取りました。

男子テニス部は、春の県大会のスケジュールの関係でどうしても実施しなければならぬということでした。小雨交じりで決してベストコンディションとは言えませんが、個人戦準備優勝を始め三つのペアが県大会に駒を進めました。それぞれのコートで試合をす

るチームメイトを全員が一生懸命応援している姿がとても印象的でした。

その他にも、女子バスケットボール部は、今年度公式戦初勝利をあげました。二回戦は惜敗しましたが、次が楽しみです。野球部も宿敵南流中に敗れてしまいました。しかし、普段からの地道なそして真剣な練習の積み重ねは、いつか必ず花開くことでしょう。

特設卓球部でも個人戦でベスト16まで駒を進めています。次の試合が楽しみです。そして、男女バドミントン部は団体戦優勝という素晴らしい成績を収めたと聞いています。剣道部は個人戦ではあと一步。切り替えて団体戦に臨みます。サッカー部も順調に勝ち上がりしました。あと二試合、優勝を目指します。

部活動は勿論のこと、中学校での活動には色々な意義(ねらい)があるのです。学校生活で学ぶことは、単に教科の知識だけではありません。そして教科書に書いてあることだけを学ぶなら、学校そのものの存在意義は大きく違うことでしょう。学校だからできること、仲間と一緒に学べることもたくさんあるのです。一つ一つの活動を大切にして、自身を鍛え、伸ばしていきたいきましょう。みなさんの益々の活躍を期待し、応援しています。

保護者の皆様、たくさんの方の応援、ありがとうございました!!

